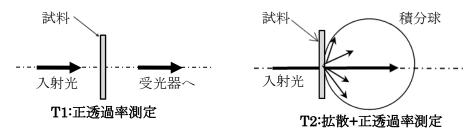
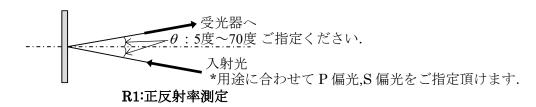
分光透過率・反射率試験のご案内

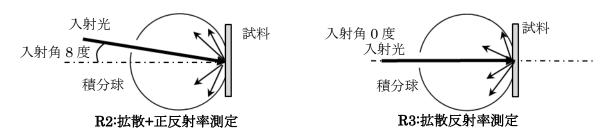
<測定概要>

<u>装置名</u>: SolidSpec 3700DUV (株式会社島津製作所), ハロゲン/重水素ランプ, PbS/InGaAs/PMT 検出器 測定仕様:

- ▶ 測定波長範囲: 250-2500nm(5nm 毎) 正反射測定 (R1) は 250-2000nm (5nm 毎)
- ▶ サンプルサイズ: 20mm×30mm~60mm×120mm, 厚み 10mm 以下
- ▶ 照射ビームサイズ:約6×15mm
- ▶ 可能な測定方法:







測定結果ご報告形式:

- ▶ 数値データはエクセルファイルでご報告致します.
- ▶ 書類は成績証明書でご報告致します. 名義使用申請を予定している場合はご相談下さい.
 - ※ ご希望があっても「再現性が得られない」「通常と異なる測定条件」などの場合は、名義使用できない場合があります.

<ご利用料金>

- 測定方法 **T1, T2, R1, R2, R3** [1 試料 1 測定方法につき]
- ① 分光透過率・反射率測定 通常測定 T415211 7,320円(中小) / 14,570円(一般)
- ② 分光透過率・反射率測定 繰り返し測定(3回) T415221 14,650円(中小)/28,980円(一般)
- 一般的な測定において、①②で測定性能は変わりませんが、大きな違いとしては、

①は繰り返し測定なし、②同一試料3回測定(平均値と最大値、最小値を示したエラーバー表記) という点です。(②の場合、3回分のデータを電子ファイルでお渡し致します)

- 測定方法 **R1** (ただし入射角 θ を複数変化して測定する場合)
- ③ 分光透過率·反射率測定 自動可変角測定

(1試料につき) T415231 6,410円(中小) / 12,840円(一般)

同一試料の自動測定部分 (1時間につき) T415232 4,130円(中小) / 6,900円(一般)

②分光透過率・反射率測定をお勧めする例:

- ・測定面内にムラや不均一性があり、かつそれによるデータのばらつきも含めてシビアに絶対値を評価する必要がある.
- ・誘電体多層膜フィルタのように微妙な設置の加減によって性能が左右され、かつそれが測定結果に与える影響も評価する必要がある.

<お申込み時にお知らせ頂きたいこと>

- ➤ ご依頼品名称,点数(ご依頼品それぞれについて名称をお決め頂ますようお願いいたします.)
- 測定方法 T1, T2, R1, R2, R3 (R1 の場合は、入射角 θ とご希望があれば入射偏光状態)1 頁目の図をご参照下さい
- ▶ ①分光透過率・反射率測定(簡易測定) or ②分光透過率・反射率測定 or ③ 分光透過率・反射率測定 (自動可変角測定)
- ▶ 測定波長範囲(ご指示のない場合1頁目の測定仕様の通り測定します.)
- ▶ 測定時、保管時の取り扱いの注意点がありましたら事前にお知らせください.
- ▶ 測定面の指定がある場合はお知らせください.
- ▶ 弊所を初めてご利用の場合は、企業登録をさせて頂きます。貴社情報(貴社名、住所、電話番号、業種、従業員様人数、資本金)をお知らせください。
- ▶ ご依頼品の返却方法(着払宅配便,来所).
- ▶ 上記の定型試験以外にも目的に合った評価方法をご提案できる場合があります. ご相談下さい.

<ご利用時の確認事項>

- ▶ 通常「JIS に準拠する…」などの記載はしておりません。
- ▶ 蛍光材料を含むご依頼品や平面でないご依頼品は、正しく測定できません。
- ▶ 名義使用には、申請後1ヶ月程度のお時間を頂いております。
- ▶ 測定面は原則として平板である必要があります.
- ▶ お申込時に測定面や事前処理についてご指示のない場合、原則としてそのまま測定を実施します。
- ▶ 試料の切り出し等は、お客様の責任において事前に実施していただきます。
- ▶ 弊所 HP に記載されております技術支援事業ご利用約款をご覧ください.

